FireSIGHT システムの電源装置からのヘルス ア ラート

内容

概要

<u>ステップ 1 : Web インターフェイスのヘルス ステータスをチェックする</u>

ステップ 2: CLI を使用してステータスをチェックする

FirePOWER アプライアンス

FireSIGHT 管理センター

ステップ3:1台の電源装置の障害を調査する

ステップ4:電源装置の外部状態をチェックする

ステップ 5: アプライアンスの LED のステータスを確認する

ステップ 6:電源ケーブル、電源コンセント、および電源装置のステータスを確認する

手順7:トラブルシュートファイルを調査する

断続的なヘルス アラート トラブルシューティング

概要

FirePOWER アプライアンスまたは FireSIGHT Management Center の電源装置の電源がオンにな らないというヘルス アラートが発生することがあります。ヘルス アラートは永続的な場合と断続 的な場合があります。このドキュメントでは、電源装置に伴う問題の調査に関するガイドライン を示します。

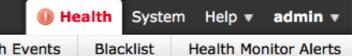
永続的なヘルス アラート

ヘルス アラートが永続的に発生する場合は、次の手順に従って問題を調査します。

ステップ 1 : Web インターフェイスのヘルス ステータスをチェックする

アプライアンスのヘルス ステータスのチェック:

- FireSIGHT Management Center で、[Health] > [Health Monitor] に移動します。
- [Health Monitor] ページで、電源装置のアラートを探します。



ステップ 2: CLI を使用してステータスをチェックする

FirePOWER アプライアンス

FirePOWER アプライアンスの電源装置のステータスを確認するには、次のコマンドを実行します。

> show power-supply-status

-----[Power Supply Status]------

Power Supply 1 : Present

Power Supply 1 : Connected to power source

Power Supply 2 : Present

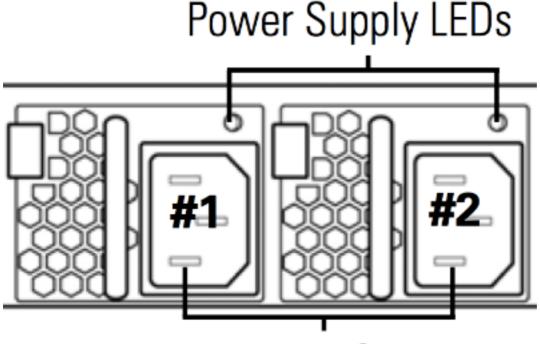
Power Supply 2 : Connected to power source

上の出力は、両方の電源が動力源に接続されていることを示しています。

番号付け方式

次の図に、FirePOWER アプライアンスの電源装置の番号付け方式を示します。

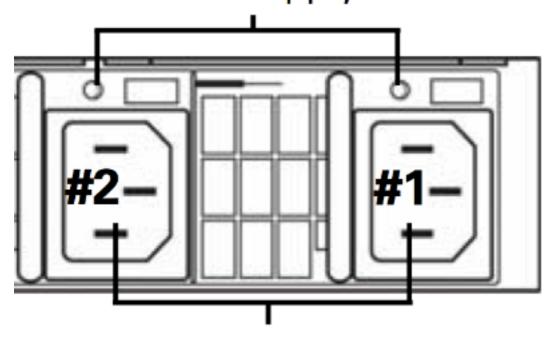
7000 シリーズ アプライアンスの場合



Redundant Power Supplies

8000 シリーズ アプライアンスの場合

Power Supply LEDs



Redundant Power Supplies

FireSIGHT 管理センター

FireSIGHT Management Center の電源装置のステータスを確認するには、次のコマンドを実行します。

admin@FireSIGHT:~\$ cat /var/sf/run/power.status

PS1: 0x01: Presence detected PS2: 0x01: Presence detected

上の出力は、両方の電源がデバイス上に存在することを示しています。

ステップ3:1台の電源装置の障害を調査する

アプライアンスが電源装置の1つを使用して実行できる場合、次のメッセージが出力に表示される場合があります。 ipmitool sel list コマンドにより、WLC CLI で明確に示されます。

admin@FireSIGHT:~\$ sudo ipmitool sel list | grep -i power
Password:

```
1b | 03/12/2012 | 20:45:31 | Power Unit \#0x01 | Power off/down | Asserted 1c | 03/12/2012 | 20:45:51 | Power Unit \#0x01 | Power off/down | Deasserted
```

ステップ 4:電源装置の外部状態をチェックする

シャーシの物理的状態を分析して、次の症状を確認します。

- 電源装置のランプがオレンジ色または赤色で点灯する。
- ケーブルは正しく接続されているが、電源装置が故障しているように見える。
- 音がしない。
- 電源装置のファンが作動していない。

ステップ 5: アプライアンスの LED のステータスを確認する

- アプライアンスの前面パネルと背面パネルの LED の色はどうなっていますか?
- アプライアンスの両方のパネル(前面と背面)の写真を撮影し、分析のためにシスコテクニカルサポートに送ってください。

ステップ 6:電源ケーブル、電源コンセント、および電源装置のステータスを確認する

- 電源ケーブルが電源コンセントに正しく接続されていますか?
- 電源コンセントがオンになっており、アプライアンスに電力を供給していますか?
- D電源ケーブルを交換してみますか。
- アプライアンスの電源を入れ直しましたか?つまり、電源ケーブルを抜いて、数分待ってから、ケーブルを電源に差し込みましたか?

手順7:トラブルシュートファイルを調査する

1 台以上の電源装置が動作しており、アプライアンスをオンにすることができる場合は、トラブルシュート ファイルを作成して、分析のためにシスコ テクニカル サポートに送ってください。

断続的なヘルス アラート

電源装置(PSU)は、"No Power" を示す "Critical" アラートを表示してから、しばらくして "Recovery" アラートを表示する場合があります。この現象は、どちらかの PSU で発生し、このように状態の変化を繰り返します。

Severity: **critical**Module: Power Supply

Description: Power Supply 1 is No Power

Power Supply 2 is Online

数分後...

Severity: **recovery**Module: Power Supply

Description: Power Supply 1 is Online

Power Supply 2 is Online

この現象が発生しても、電源装置(PSU)の LED は緑色で点灯したままになります。

電源装置(PSU)は、"Module Power Supply:Power Supply 1 is Input Lost" を示す "Critical" アラートを表示する場合もあります。 この現象は、どちらかの PSU で発生し、このように状態の変化を繰り返します。

Severity: critical
Module: Power Supply

Description: Power Supply 1 is Input Lost

Power Supply 2 is Online

この現象が発生しても、電源装置(PSU)の LED は緑色で点灯したままで、アプライアンスに供給される電力は失われません。

トラブルシューティング

PSU の LED ステータスをチェックします。LED の色が緑色の場合は、PSU が動作していることを示します。この問題をさらに調査するために、次のテストを実行してください。

テスト1

- 1. Web ユーザ インターフェイスまたは CLI を使用して、アプライアンスを正常にシャットダウンします。
- 2. デバイスからすべての電源ケーブルを外します。
- 3.2分以上待ちます。(このステップが重要です)
- 4. 以前と同様にアプライアンスにケーブルを差し込みます。
- 5. FirePOWER アプライアンスをオンにします。

FirePOWER アプライアンスをオンにしたら、Management Center にまだヘルス アラートが表示されているかどうかを確認してください。表示されている場合は、テスト 2 に進みます。

テスト2

- 1. Web ユーザ インターフェイスまたは CLI を使用してアプライアンスの電源を正常にオフに します。
- 2. 電源ケーブルを抜かずに、電源を取り外して交換します。テストでは、ケーブルが同じ PSU に差し込まれていることが重要です。
- 3. 丸一日、デバイスとモニタの電源をオンにしたままにします。
- 4. どの電源で問題が発生するかに注意してください。

テスト3

- 1. テスト 2 を実行し、丸一日アプライアンスをモニタリングしたら、Web ユーザ インターフェイスまたは CLI を使用してアプライアンスの電源を正常にオフにします。
- 2. 電源ケーブルを抜いて、交換します。
- 3. 丸一日、デバイスとモニタの電源をオンにしたままにします。
- 4. 今度もどの電源で問題が発生するかに注意してください。

上記テストが終了した後、問題はまだ発生するが、LED の色が緑色の場合は、これらのアラートを既知の誤検出と見なすことができます。

復旧 "Online" アラートではなく、重大 "No Power" アラートが表示される場合は、シスコ サポート チームに連絡してさらなる調査を依頼してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。